

# ゆたかな労働と 生活の場をめざして

発行. 社会福祉法人ときわ会 〒187-0032 小平市小川町 2-1159 番地  
URL <http://www.asayake.or.jp>

あさやけ  
だより  
No. 500

あさやけ作業所	小平市小川町 2-1159 番地	TEL 042-345-4575
あさやけ第二作業所	小平市小川町 2-1159 番地	TEL 042-345-1564
サングリーン	小平市小川町 1-943 番地	TEL 042-345-1585
あさやけ風の作業所	小平市小川町 1-411 番地	TEL 042-346-2167
共同ホームつくしんぼ	小平市小川町 1-944-30 番地	TEL 042-342-7550
共同ホームこげら	小平市上水南町 2-21-17 番地	TEL 042-325-8716
共同ホームサンライズ	小平市小川東町 5-2-11 番地	TEL 042-346-0472
地域生活支援センターあさやけ	小平市小川東町 4-2-1 番地	TEL 042-345-1741
	小平元気村おがわ東1階	
共同ホーム一歩	小平市花小金井 7-2-24 番地	TEL 042-349-0306
あさやけ風の作業所	小平市中島町 3-8 番地	TEL 042-349-2366
共同ホームはやぶさ	小平市小川町 1-497-13 番地	TEL 042-313-6269
共同ホームさらさ	小平市小川東町 5-2-12-1 番地	TEL 042-313-2217



毎週作業所の絵画クラブで絵をえがくことがたのしく、作品をあさやけアートフェスティバルなどで発表しています。

私の作品

あさやけ風の作業所

仲間紹介

ひとりひとりが太陽

元気に復活！

大西 曜介さん  
(あさやけ風の作業所)



娘が共同ホームさらさに入居させていただいてから、四年七カ月が過ぎました。娘はその数年前から、狭い所や暗い所、初めての場所等に対する不安や緊張が強くなっていました。新しい環境に適応できるかどうか難しい状況でしたので、グループホームへの入居は、とても大きな挑戦でした。実際に、最初は建物の中に入ることもできませんでした。でも、職員さん達による一人一人に寄り添ったきめ細かい対応のおかげで、少しずつさらさでの生活に慣れて行くことができました。入居当時のことを思うと、今のさらさでのリラククスした様子が信じられません。日々の体調管理等お世話になることばかりで、職員さんたちのご苦労を思うと、感謝の気持ちで一杯になります。また、時々職員さんは、さらさの様子を写真に撮って見せて下さいます。リビングでゆったりくつろいでいる姿や、利用者みんなでカラオケをしたり、たこ焼きを食べたりしている姿を見ると、みんなとてもいい表情をしています。四年七カ月という歳月の積み重ねが、職員さん達

さらさでの四年七カ月

保護者  
福田 恵子

への信頼関係をしっかりと作り、利用者同士の仲間意識も生まれてきたのだと思います。さらさは、娘にとって大切な頼れる場所になってくれたようです。また、親からの問い合わせやお願いにも丁寧に対応して下さい、親にとっても、安心して頼れる存在になっていきます。娘がさらさの生活で一歩ずつ慣れて行くにつれ、この先の娘の生活について、真剣に考えるようになってきました。私自身、次第に年を取ります。親の私に不測の事態がいつ起きるかわかりません。私が娘の面倒を見れなくなった時にも、娘が全幅の信頼を寄せているさらさで、それまでと変わらずに生活できることが、何よりも親の願いです。せつかく積み上げてきたさらさでの生活を、守ってあげたいと思います。そのためにも、親として何ができるのか、しっかりと考えて行きたいと思っています。

朝、送迎車から降りてくるとニコツとして「アー！」と大きな声で挨拶をしてくれます。登所してからの楽しみは職員からシールをもらうこと。もらうシールも様々で、動物や魚の絵の入ったかわいい小さなシールもあれば、配達物についているようなバーコードのような大きなシールもあります。そんな大西さんにとって今年のは順調とは言えない年となってしまいました。もともととても元気で活発な大西さんですが、日々の様子に異変が見られ出しました。自分で車椅子をこいで動くこともしなくなり、声も出さず、うつむいていることが増え、大好きな給食もほとんど食べられなくなってしまったのです。それまで給食を残してしまふことを見たことがなく、明らかにおかしいということと三月に入院。原因は飲んでいた薬の中毒症状でした。さらに入院中に違う病気にもなってしまう、専門の病院に転院するなど長期の入院生活を送ることになってしまいました。コロナ禍ということで病院は面会を認めておらず、誰にも会えない生活。とて

も辛く、寂しかったことだろうと思います。それでもご本人はがんばりました。そして治療が順調に進み、六月の下旬に退院することができました。この時は周りも安堵し、また徐々に元の生活に戻っていきけるねなどと話していましたが、今度は体にかけてしまった傷の治療で、七月の下旬にまた入院することになってしまいました。それでも再度、大西さんは入院生活をがんばり、退院できるまで回復することができました。十月に退院し、体力の低下が心配ではありましたが、日中は作業所、夕方から朝まではグループホームで過ごし、週末は自宅に帰るといいう元の生活をとり戻し、そこからはみるみる元気になっていきました。その様子は人と関わることでエネルギーをどんどん蓄えていくようになっていきました。今では大好きな給食を自分の手でおいしそうに食べる姿もまた見ることができ、周りも嬉しく思っています。今年の分も来年はもっとハッピーになるように、いっしょに楽しく過ごしていきたいと思いますね！

## かわいいサンタ

生協終了後の作業の1つとして、10月からサンタ作りを始めました。材料は、第二作業所内にある桜の木の枝を使っています。制作工程は、①枝を乾かして、適当な大きさに斜めにカット。②カットした断面にサンタを描く。③ラメやスパンコールでデコレーション。以上の制作をするなかで、サンタを可愛らしくする工夫（目を小さくしたり、眉を描く。お子さまの目を引くようデコレーションでキラキラ感を出す。）も考えました。

その後、コルクを使わなくなったゴム印を再利用したクリスマスツリー、トナカイといったサンタ以外のバリエーションも増やしました。また、11月からは獅子舞い、寅、門松などのお正月製品にも力を入れています。現在、300個を超える製品が出来上がり、その内の約200個を販売しています。主な販売場所は、「CAZE café なかまち」ですが、小平ふるさと村での手作り市でも出品しました。

今後は、紙粘土を使った起き上がり小法師やお雛様など、季節や年中行事に合わせた製品作りを予定しています。機会がありましたら、メンバーの皆さん手作りの製品を是非ご覧ください。



## あさやけ第二作業所は生協の作業からあらたな作業へ

### 生協のチラシを終えて

今年9月、あさやけ第二作業所の主力の作業であった東都生活協同組合のチラシセット作業が終了しました。28年間続きました。「さんぼんすぎ」というカタログ本体に数種類のチラシをセットしていく仕事でした。毎週2万部、年間を通しての仕事でメンバーにとっては月曜日から金曜日まで、安定した仕事に取り組める作業でした。挟み込みから検査のはかり、結束、折り込みチラシの機械操作などそれぞれ得意な仕事に取組むことができ、見通しを持って安心して仕事が出来ていました。

5月の連休などでは3日ほどで2万部をこなし、12月には1週間で4万5千部をこなし「ダブル」作業など忙しい時もありましたが全員で乗り越えて達成しそれなりの充実感もありました。また職場会議を毎週開ききれいな仕上がりや安全対策などメンバー中心の会議を開いてきました。長年取り組みメンバーの主体的な力を培ってきた仕事がなくなったのは大変残念ですがこれまで積み上げてきたことを新しい仕事に生かせるよう実践を重ねていきたいと思っています。



### あさやけピクルス

2016年からピクルスの製造を始めました。無添加で保存料を使わずに国産野菜だけを使用するのはもちろんのこと、小平の畑で採れたての野菜を新鮮なうちにピクルスにして、野菜の旨味を最大限に生かせるように工夫してきました。

その時々旬を4〜6種類詰め込んでいます！日に日に寒さが増していく冬のあさやけピクルスには大根、さつまいも、ハヤトウリなどなど。

試行錯誤を繰り返し、宣伝にも力を入れて、今年度の販売数はすでに700個越え！評判が少しずつ口コミで広がり、夏には大宮そごうにも期間限定で置かせていただきました。

現在、あさやけピクルスを購入できるのは、「CAZE café なかまち」と、テレビにも度々登場している花小金井にある人気メキシコ料理店「Tacos Mercado」です！

夕食のおかずにも、お弁当の一品にも、お酒のおつまみに！ぜひ、一度お賞味ください！



## 楽しかったね！わくわくデイ♡ あさやけ作業所



お菓子がつれて最高の笑顔

コロナ禍で旅行も中止、バザーも中止。毎日仕事を頑張るメンバーと一緒に「何か楽しいことをやりたいな〜」と「あしたの会」でミニバザーをやると聞きつけそれに乗って「わくわくデイ」を企画しました。魚釣りならぬお菓子釣り。みんな真剣な顔。うまく穴にひっかけられなくて手が出てしまう人も。ゲットしたお菓子を嬉しそうに食べる人、持って帰る人。



## あさやけ 2020 オリンピックのトーチと記念撮影をしたよ



なんと、本物の聖火がやってきました！！気分はオリンピック。高価なものなので壊しては大変。ケースに入れたまま横でパチリ。チェキでその場で出来上がってすぐにみることができたので、みんな大喜びでした。「なんでここに座るの？」と???マークの人もありましたが、満面の笑顔、ちょっと気取って。言い記念になりました。



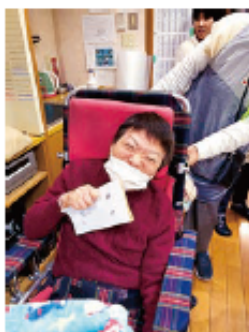
ゴキブリがとってモリアル

ゲームは「的当て」と「ゴキブリ叩き」景品がもらえるので張り切るメンバー。シールやカードをもらって大満足。それにしてもどちらもよくできています。



あんず菓のケーキ売

スタンプラリー形式でぐるっと回った最後は中川所長から給料とボーナスをもらいました。ほんのわずかな時間でしたが気分転換のお楽しみ。みんなの笑顔に癒された一日となりました。



お仕事お疲れさまでした



M 職員の力作です。さすが！



的のボールが当たると変身しちゃったよ〜

## 安心して生活できる場所をめざして 共同ホームサンライズの暮らし

### 共同ホームサンライズとは

主に精神障害のある人を対象とした生活訓練のための通過型グループホームです。2〜3年の利用期限の中で、単身生活等に向けて準備をしていきます。

今年6月から共同ホームつくしんぼユニットに加わりました。

### アパートのひとり暮らしに近い生活スタイル

アパートをまるごと借りきって運営しているサンライズ。居室は1階に2室、2階に5室の計7室あります。1階には事務室とホールがあります。日中は作業所や一般就労で働きながら、例えば洗濯、掃除、ゴミ出しも自分で行います。家族と一緒に暮らしていた方にとっては、自分のことを自分でやるのは、最初は大変です。職員が個々の状況に応じて生活面のサポートをしています。

### 平日は調理職員による夕食

これまでホールで一緒に食事でしたが、コロナ禍になり各居室で食べています。下膳時に調理職員さんと話すのも楽しいひと時。ホールで食べたいという声もあり、コロナの状況とあわせて今後の食事提供の仕方を検討しているところです。朝と土日は単身生活を見据えて、自分で工夫して準備しています。電子レンジでできるラーメンを作ってみたり、近所のスーパーで特売の時間に総菜や弁当を買ったり…「栄養をとるには」「お金をできるだけ節約しなきゃ」等、皆さん考えて工夫されています。

### 入居者の方から (Rさん)

入居して1年がたった。疲れるとイライラしたり落ち着かないこともあるが、一人暮らしに向けて職員と調理の練習をしたり、掃除をみてもらったり、困ったら相談ができありがたいと思っている。サンライズに入り、体重が増えてしまったので、たまにジムに行き、体を動かしている。今の生活に満足している。



居室 (バス・トイレ別、エアコン・別途有)

入居者のみなさんの声を聞きながら、より過ごしやすい場を  
模索していきたいと思ひます。



## あさやけだより 500号

1976年10月～2021年12月

毎月発行しているあさやけだよりが本号で500号に到達しました。1号が1976年10月15日発行ですから、45年継続してきたこととなります。45年だと、540号の計算になりますが、最初の4年間は毎月発行で、1981年からは廃品回収がお休みの8月はあさやけだよりも休刊ということです。

毎月の発行部数は2,500部で、廃品回収協力者の配布とあさやけ支援者の皆さんに郵送しています。これからも600号・700号目指して頑張ります。

### 今年も毎月の廃品回収にご協力ありがとうございました！

～年間の回収量は62トン（2020年12月～2021年11月）でした～

2021年資源回収回収量 単位/kg

	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	合計
新聞紙	6,060				10,860			8,320	6,530	6,005	6,500	44,275
雑誌	1,825	中止	中止	中止	3,320	中止	中止	2,360	2,080	1,870	2,170	13,625
段ボール	670				1,005			1,100	600	620	630	4,625
ウェス	60				45			40	10	70	120	345
合計	8,615	0	0	0	15,230	0	0	11,820	9,220	8,565	9,420	62,870

※年間回収量は廃品回収がコロナ感染の広がりですら中止の影響が大きく、2020年より29トンの減でした。

■ 感染防止のため、新聞・雑誌等の回収品は玄関前にお出しください。ご協力をよろしくお願ひします。回収時間は午前9時から12時30分になります。

廃品回収のお知らせ

11月の廃品回収の回収量は9,420kgでした。内訳は新聞6,500kg、雑誌・ダンボール2,920kgです。収益は小平市の資源回収補助金も含めて116,430円でした

**次回は1月15日（土）が回収日です。**

雨天の場合は中止とさせていただきます。